

きらりと輝く人

仕事や趣味など、様々な分野で目標に向かって、生き生きと輝いている市民の皆さんを紹介します。

ロマンチックでドラマチックなまちに！

ゆらまちっく戦略会議



古くから漁業が盛んで、白砂の海岸や沖に浮かぶ白山島など美しい自然景観に恵まれた由良地区。

ゆらまちっく戦略会議は、小・中学生向け漁村体験の提供、由良港大漁祭等のイベント開催、水産加工品の開発・販売など、地域資源を活用した地元の活性化に取り組んでいます。

この活動が評価され、昨年度、農林水産祭・豊かなむらづくり全国表彰事業において、日本農林漁業振興会会長賞及び農林水産大臣賞を受賞。

代表の齋藤勝三さん（前列右から6番目）にお話を伺いました。

由良は漁業と観光のまちです。しかし、近年は漁獲高が減少し、昭和50年代には80軒あった宿泊施設も10軒に減るなど、かつての活気がなくなっていました。そこで平成21年に、地域の魅力と元気を取り戻そうと、地元の有志や自治会、漁業関係者等でゆらまちっく戦略会議を立ち上げたんです。

子供たちから漁業に興味を持ってもらえるように、由良で行われている漁法を紹介するDVDを制作して、市内の全小学校に配ったり、地域伝統の小鯛だしを商品化したりと、活動は多岐にわたります。

体験型教育旅行の受入れなど、交流人口の拡大も取り組みの1つです。イカの一晩干し作り等の学習

プログラムを提供し、開始当初の平成24年には年間20人だった参加者が、昨年は1,200人まで増加。観光客の少ない平日の宿泊につながっています。

ほかにも若者向け宿泊滞在型イベントとして、海水浴シーズン前の砂浜を活用したビーチサッカー大会を企画。最近は環境保全活動にも力を入れ、ごみを拾って得点を競うスポーツごみ拾い大会も開催しました。目指すは、はだしで歩ける由良海岸です。

活動を通して地域に一体感が生まれたと感じています。新型コロナウイルスの影響で今後の活動は手探り状態ですが、感染拡大に注意しながら、地域のためにできることに取り組んでいきたいですね。

ヘルプマーク

ストラップとしてカバン等に取り

付け合いの印です。

周囲の方に支援を促すことを目的として、ヘルプマークは助け合いの印です。

A 周囲の方からの援助や配慮が必要な方のマークです

義足や人工関節を使用している方、免疫機能の障害がある方や難病の方、妊娠初期の方など、外見では分からなくても周囲からの援助や配慮を必要とする方がいます。

市では、そのような方々が支援を受けやすくなるよう「ヘルプマーク」「ヘルプカード」を配布しています。どちらも、支援が必要であると周囲に知らせることで、周囲の方に支援を促すことを目的として、ヘルプマークは助け合いの印です。

Q ヘルプマークについて

街中で下の写真のマークを身に付けている人を見掛けます。どのような意味があり、私たちはどういった対応を取れば良いのでしょうか。



声

voice

市への意見や質問、広報を読んだ感想などをお寄せください。
◎送り先 本所総務課
☎25 - 2111内線317

各種相談窓口

※主に市が開設している暮らしに関する相談窓口を紹介します。
その他の様々な悩みごとには「総合相談」へお問い合わせください。

内 容	相談窓口・電話番号	相 談 日 時 等
総合相談(身近な悩みや心配ごと等)		
新型コロナウイルス感染症に関する相談 (生活支援・経営支援等)	鶴岡市総合相談室 ☎0120 - 866 - 294	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
消費生活相談	消費生活センター ☎25 - 2982	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
内職相談、若年者職業紹介	鶴岡ワークサポートルーム ☎25 - 2215	
教育相談(学校教育・就学に関すること)	教育委員会学校教育課 ☎57 - 4864	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～17:00
// (青少年の健全育成)	青少年育成センター ☎0120 - 028 - 234	
// (不登校・適応指導教室等)	教育相談センター ☎23 - 9351	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
子ども総合相談窓口(妊娠・出産・子育ての悩み等)	子育て世代包括支援センター ☎35 - 1118	
子育て・家庭児童相談	子ども家庭支援センター ☎25 - 2741	
ひとり親・女性相談	本所子育て推進課 ☎内線151	月曜～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15
障害者に関する相談(身体・知的・精神・児童)	障害者相談支援センター ☎25 - 2794	
仕事や暮らしに関する相談	鶴岡地域生活自立支援センター「くらし」 ☎29 - 1729	
高齢者に関する相談	お住まいの地域を担当する地域包括支援センターへ	

今月の各種相談窓口開設日 7/4～8/3

内 容	問 合 せ	相 談 日 時 ・ 会 場 等
行政相談 (行政相談委員)	本所市民課 ☎内線158	14日 ☎14:00～16:00・市役所本所
	藤島庁舎総務企画課 ☎64 - 5813	17日 ☎13:00～15:00・藤島ふれあいセンター
	羽黒庁舎総務企画課 ☎内線218	21日 ☎13:30～15:30・市役所羽黒庁舎
	朝日庁舎総務企画課 ☎内線303	21日 ☎13:30～15:30・朝日中央コミュニティセンター
	温海庁舎総務企画課 ☎内線313	16日 ☎13:00～15:00・温海ふれあいセンター
登記相談	本所市民課 ☎内線158	16日 ☎14:00～16:00・市役所本所
休日年金相談	日本年金機構鶴岡年金事務所 ☎23 - 5040	11日 ☎ 9:30～16:00(要予約)・同事務所

休日・平日夜間診療

☎健康課(にこ♥ふる) ☎内線361



受診者・医療従事者への新型コロナウイルス感染予防のため、おいてになる前に、必ず電話でご連絡ください

●急な病気の際は……休日夜間診療所 ☎23 - 5678

- ・開所日 <日曜日、祝日、年末年始> ① 9:00～11:30
② 13:30～16:30
③ 18:00～20:30
<上記以外の月曜～土曜日> ④ 19:00～21:30
- ・診療科 内科、小児科、外科(②のみ)
※小児科は、①のみ小児科医が診察します。

●休日の歯痛の際は……休日歯科診療所 ☎23 - 0372

- ・開所日 <日曜日、祝日、年末年始> ① 9:00～12:00
② 13:00～15:00

献血 7/4～8/3

献血会場で骨髄ドナー登録もできます
☎健康課 ☎内線361

月 日	受付時間	会 場
7. 8 ☎	9:30～11:30	櫛引生涯学習センター
11 ☎	10:00～12:00	鶴岡協同の家こびあ
//	13:30～16:00	//
31 ☎	9:30～11:30	にこ♥ふる
//	13:00～15:30	//

身に着けている人を見掛けたら

▼電車やバスで、席を譲ってください
▼外見では健康に見えても、つり革につかまり続けるなど同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けやすくなります。
▼声を掛けるなどの配慮をお願いします
▼交通機関での事故など、突発的な出来事に対しての臨機応変な対応や、立ち上がること、歩行、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。
▼災害時は、安全に避難するための支援をお願いします
▼視覚障害者や聴覚障害者等は状況把握が難しく、肢体が不自由な方などは自力での迅速な避難が困難です。

ヘルプカード

裏面に緊急連絡先や必要な支援内容等が記載されています。ふだんから携帯することで、災害時や困ったときなどに、周囲の方が記載内容に沿った支援をすることができます。



ヘルプマークやヘルプカードを身に着けている方を見掛けたり、思いやりのある行動をお願いします。

〈本所福祉課〉